

令和元年11月15日
(2019年)

保護者の皆さま

吹田市立豊津第一小学校
校長 大森 政彦

平成31年度 全国学力・学習状況調査の分析について

本年度、6年生を対象として「平成31年度全国学力・学習状況調査」を実施し、9月中旬に個人ごとの結果をお返ししました。また吹田市でも、今回実施した調査結果の概要を吹田市のホームページを通じて公表しております。

この調査は小学校の最終学年のみを対象とした調査であり、本年度は教科も国語と算数に限られ、測定されたものは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。そのことを踏まえつつ、調査によって得られた課題を明らかにし、その改善に全力を注ぐことが、調査本来のねらいであると考えています。

対象となった6年生には、よりきめ細やかな指導ができるよう取り組みを進めるとともに、学校全体として課題に応じた学力向上につながる具体的な指導法の工夫改善も図ってまいります。各ご家庭におかれましても、以下の分析結果をもとに、今後の家庭学習の指針として、参考にしていただきますようお願いいたします。

1 教科に関する調査の分析

●国語《概要》

◎国語（本年度よりA（『知識』に関する問題）とB（『活用』に関する問題）の区別がなくなっています。）

《概要》全国値を上回り、良好な結果でした。

○国語《各領域における成果と課題、指導改善のポイント》

話すこと・聞くこと

- ・全国値を上回り、良好な結果でした。
- ・「話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる」の設問は、昨年度、全国値をやや下回っていたものの、今年度、全国値をやや上回りました。

書くこと

- ・全国値を上回り、良好な結果でした。
- ・「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」の設問では、全国値はやや上回ったものの正答率は低い結果となりました。

読むこと

- ・全国値を上回り、良好な結果でした。
- ・「目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む」の設問が全国値をやや上回っていました。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- ・「文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く」ことは、全国値を下回っていました。

■国語科における成果と今後の改善点について

一部全国値を下回った設問がありましたが、ほぼ全国値を上回り、良好な結果でした。一方で、目的に応じて、自分の考えや理由を明確にして書くことや接続語の使った文を書くことに課題があります。さらに、昨年度に引き続き、無解答率が全国値に比べ高いことに課題があります。改善点としては、まずは、多くの本を読むことが必要です。その中で、読む力や語彙力を高めてまいります。

●算数《概要》

- ◎算数（本年度よりA（『知識』に関する問題）とB（『活用』に関する問題）の区別がなくなっています。）
《概要》全国値を上回り、良好な結果でした。

○算数《各領域における成果と課題、指導改善のポイント》

数と計算

- ・全国値を上回り、良好な結果でした。
- ・「棒グラフから数量の大きさ（何倍にあたるか）を読み取る」設問では正答率は高いものの、無解答率は全国値をやや上回り課題です。

量と測定

- ・全国値を上回り、良好な結果でした。

図形

- ・全国値をやや上回る結果でした。
- ・「台形について理解している」では、全国値とほぼ同じ結果でした。

数量関係

- ・全国値を上回り、良好な結果でした。
- ・「目的に適した伴って変わる二つの数量を見いだす」設問では、無解答率が全国値を上回り課題です。

■算数科における成果と今後の改善点について

全国値を上回り良好な結果でした。しかし、昨年度同様、いくつかの設問で、無解答率が全国値を上回っており課題です。特に記述式の解答では、無解答率が高くなっています。改善点としては、題意を読み取る力及び、根気強く問題に取り組む姿勢・力を育てていく必要があります。

2 生活習慣や学習環境等に関する調査の傾向

【生活習慣・学習環境について】

・「先生は、あなたのよいところを認めてくれます」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思います」は、全国値と同程度ですが、「自分にはよいところがあります」「学校に行くのは楽しい」「人の役に立つ人間になりたいです」「人が困っている時は進んで助ける」は全国値をやや下回っています。また、「将来の夢や目標を持っています」は、全国値を下回っています。

・「朝食を毎日食べています」は、全国値と同程度ですが、「毎日、同じくらいの時刻に寝ています」「毎日、同じくらいの時刻に起きています」は、全国値を下回っています。

・「家の人（兄弟姉妹は除く）と学校での出来事について、話します」は全国値をやや下回っています。

・「今住んでいる地域の行事に参加しています」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあります」「日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか」は、全国値を下回っています。

・「新聞を読んでいますか」は、全国値を下回っていますが、「読書は好きですか」は、全国値を上回っています。

【教科・学習について】

・「国語の勉強は好き」「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか、また、その時にうまく伝わるように工夫していますか」は全国値を上回り、「国語の授業の内容はよくわかりますか」は全国値をやや上回っています。ただ、「国語の勉強は大切だと思いますか」「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」は全国値をやや下回っていました。

・「算数の勉強は好き」は、全国値と同じですが、「算数の授業の内容はよくわかりますか」「算数の問題の解き方がわからないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか」は、全国値をやや上回っていました。ただ、「算数の勉強は大切だと思いますか」は、全国値をやや下回り、「算数の授業で勉強したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思います」は、全国値を下回りました。

3 今後の取り組み

教科学習面において、国語、算数の概要は、全国値を上回り良好な結果であります。昨年度に引き続き、無解答率の高さが課題です。

無解答率を下げるためには、まずは課題を読み取る力、設問に正対した表現力（文章力）、粘り強く課題に向き合う姿勢等の育成が肝要です。

今年度より、本校の努力目標のテーマを「主体的・対話的な学びを通して、読みが深まる授業づくり」に設定し、読解力の育成を図っております。学習形態も工夫し、これまで以上に、問題解決型の授業を実践したり、子どもを学びの主体となるように授業改善をすすめたりすることで、さらなる学力向上を目指してまいります。

生活習慣や学習環境等の結果からは、先生は、「あなたの良いところを認めてくれる」は全国値と同程度であるものの、「自分には良いところがある」が、全国値をやや下回り、さらに「将来の夢や目標をもっている」は全国値を下回っています。また、「学校のきまりを守っていますか」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」は、全国値とほぼ同じであり、規範意識も育っていると捉えられます。

これからも人間関係作りとともに、様々な教育実践を展開する中で、一人ひとりの自尊感情や自己肯定感を育み、多様な個性・価値観を認め合い、他者を思いやる人権感覚豊かな人間性を培うことに努めてまいります。

今後も継続して、学校教育目標「学ぼう 遊ぼう そして つながろう 友だちと」の具現化を目指し、児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう安心して安全な環境づくりに努めるとともに、児童一人ひとりの自己実現が図れるよう実践を積み上げてまいります。